



TUFS Cinema
Tokyo University of Foreign Studies

バスク映画特集 (2)

リズム・インプロヴィゼーション・ダンスの魅力



ベルチョラリ
- バスクの即興歌人 -

BERTSOLARI

TUFS Cinema とは……

東京外国語大学TUFS Cinemaは、映画を通じ、世界の諸地域における社会・歴史・文化の理解を深めることを目的として行われています。このバスク映画特集では、3週連続で計3本の映画が上映されます。特集のサブタイトルは「リズム・インプロヴィゼーション・ダンスの魅力」となっていますが、この作品からは、とくにインプロヴィゼーション（即興詩、即興歌）の魅力が見て取れることでしょう。



上映日時 2023年

12月8日【金】

18:15上映開始（開場18:00、終了予定20:45）

場所 東京外国語大学

アゴラ・グローバル プロメテウス・ホール

（東京都府中市朝日町3-11-1、西武多摩川線「多磨」駅下車徒歩5分）

プログラム

映画『ベルチョラリ -バスクの即興歌人-』
本編上映

上映後トーク：アシエル・アルトゥナ（監督）
通訳 / 解説：ガリ・オルティゴサ（東京外国語大学非常勤講師）
モデレーター / 解説：萩尾 生（東京外国語大学教授）

主催 東京外国語大学 TUFS Cinema

後援 エチエパレ・バスク・インスティテュート

協力 東京外国語大学多言語多文化共生センター

入場無料
事前登録制 ▶▶
（先着500名）



<https://sanda.tufs.ac.jp/event/tc231208form/>
※事前登録がなくてもご来場いただくことは可能ですが、会場入口で参加登録をさせていただきますので、事前にご登録いただくとスムーズにご入場いただけます。定員を超える場合は、事前登録を済ませた方を優先させていただきます。

【お問合せ】
東京外国語大学 広報・社会連携課
（TUFS Cinema担当）

TEL 042-330-5441
（平日9:00-17:00）

詳細は TUFS Cinema ウェブサイトに
<https://www.tufs.ac.jp/tufscinema/>



EUSKADI JAPAN
日本 バスク州 2023

150th anniversary TUFS
1873 2023
東京外国語大学
建学150周年
記念事業

上映日

2023年12月8日(金) 18:15 上映開始 (開場18:00、終了予定20:45)

バスク映画特集 (2) リズム・インプロヴィゼーション・ダンスの魅力

ベルチョラリ

- バスクの即興歌人 -

監督/脚本 アシエル・アルトゥナ
 撮影 ガイスカ・ブルジョー
 音楽 バスク民謡 パブロ・プエノ ヨセバ・オチョア
 製作 マリアン・フェルナンデス・バスカル
 出演者 マイアレン・ルハンビオ(即興歌人) アンドニ・エガニャ(即興歌人)
 ヨセバ・スライカ(社会人類学者) ミレン・アムリサ(即興歌人)
 ジョン・マイルズ・フォーリー(口承文芸学者)
 ヨン・サラスア(即興歌人、社会学者)

ベルチョラリとは、一定の拍ごとに脚韻を踏みながらバスク語で即興詩をうたう即興歌人のことである。今日のバスク地方では、即興の技と詩の興趣を競う場として、4年に1度バスク即興歌人大会が開催され、その決勝には1万人以上の観客が集う。本作品は、口承文芸学者ら有識者の見解を紹介しながら、2009年度大会に焦点を当てて、過去4回連続優勝のアンドニ・エガニャと、彼に挑戦するマイアレン・ルハンビオら若手世代の、即興詩に対する洞察や大会に臨む心境を丁寧に描出していく。

2011年/スペイン/90分/バスク語、英語/日本語字幕/原題: Bertsolari

受賞歴: サン・セバステアン国際映画祭正式出品作品 [コンペティション対象外] (2011年)



本作について

バスク地方にはベルチョと呼ばれる韻文詩がある。伝統的な旋律にのせて即興のベルチョを作ってバスク語で歌う人はベルチョラリと呼ばれ、その営為をベルチョラリツァと言う。主として男性によって継承されてきた口承文芸の1つであり、時代とともに世代やジェンダーや主題の枠を超えて発展しつつある。宴の場や居酒屋などでふと歌い出されることもあるが、今日では即興詩の得意即妙な技芸を競う競技会が各地で随時開催されており、その人気ぶりは日本の「大喜利」にも通じる。

本作は、即興歌人ほか文化人類学者や社会学者の解釈も参照しながら、素朴で軽妙洒落なことばの職人芸の本質に迫り、その社会文化的意義を問い直す。スペクタクルや特殊効果の絢爛たるいまの時代にあって、改めて静かな驚きを与えてくれる上質なドキュメンタリー作品である。(萩尾生)

バスクのことを学んでみよう! ~書籍紹介~



『現代バスクを知るための60章』
 【第2版】
 萩尾生・吉田浩美(編著)
 明石書店(2023年6月刊行) 本体2,000+税

内容の紹介

スペインとフランスにまたがるバスク地方。独特の言語や文化が目目されてきましたが、スペイン・フランスからの分離独立を求めた武装組織の解散(2018年)後は、飲食(ガストロノミー)、観光、文化・芸術、研究開発イノベーションなど多方面でのグローバルな存在感を急速に高めています。2012年の初版以後の重要事象を新たに書き下ろし、情報更新を図った改訂増補版です。

上映後トーク

アシエル・アルトゥナ (監督)

通訳/解説: ガリ・オルティゴエサ (東京外国語大学非常勤講師)

モデレーター/解説: 萩尾生 (東京外国語大学教授)

会場

東京外国語大学 アゴラ・グローバル プロメテウス・ホール
 (東京都府中市朝日町3-11-1)

お問い合わせ

東京外国語大学 広報・社会連携課 (TUFs Cinema担当)

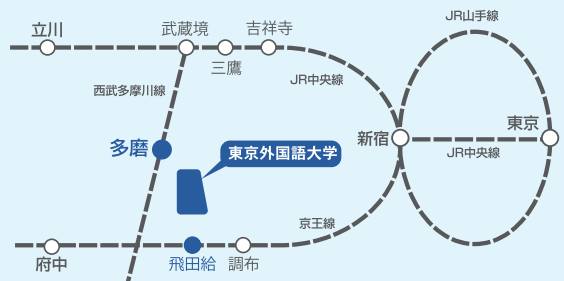
TEL 042-330-5441 (平日9:00~17:00)

Email tufscinema@tufs.ac.jp

Facebook: @tufscinema.pr

X(Twitter): @tufscinema

交通アクセス



◆JR中央線「武蔵境」駅のりかえ 西武多摩川線「多磨」駅下車 徒歩5分(JR新宿駅から約40分)

◆京王電鉄「飛田給」駅北口より多磨駅行き京王バスにて約10分「東京外国語大学前」下車

入場無料/事前登録制(先着500名)

<https://sanda.tufs.ac.jp/event/tc231208form/>

